

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 細谷 誠
幹 事 松村 昌子
会報委員長 内海 慶介

お知らせ

7月のプログラム

- 2 (No.1)-新旧会長引継式
9 (No.2)-新委員長挨拶
16 (No.3)-国際大会報告

ニコニコBOX;

一年間ありがとうございました
細谷君
年度報告を終えて
林君

<ニコニコ会計累積/ ¥ 204,500>

がんばるBOX;

一年間ありがとうございました
あと2週間宜しくお願いします
細谷君
一年間ありがとうございました
和泉清憲君
SAA協力ありがとうございました
ございました
福田君

<がんばる会計累積/ ¥ 236,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町48-1 丸亀プラザビル

■会長挨拶

みなさん、こんにちは。本日の例会をもちまして、今年度の通常例会は最後となります。この一年間、会員の皆様には多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。振り返りますと、この一年も世の中は大きく動きました。とりわけAIの進歩は驚異的なスピードで進み、私たちの仕事や生活、さらには戦争のあり方まで変えようとしています。また便利さや効率化が進む一方で、人と人との触れ合いや信頼関係の大切さを改めて感じる時代でもあります。

先日も、読売巨人軍の阿部前監督のご家庭の出来事で、娘さんが生成AIに相談したことが大きな話題になりました。私たちは今、分からないことがあればAIに聞けば答えが返ってくる時代に生きています。しかし、AIは情報や助言を与えてくれても、人間関係の機微や相手への思いやり、そして最終的な責任までは引き受けてくれない、そういった当たり前のことを知らしめた事件だったように思います。

AIは情報を与えてくれますが、友情は育ててくれません。AIは答えを示してくれますが、人を思いやる心までは生み出せません。人と人が世代を超え、顔を合わせて語り合い友情を育み、地域のためそして互いを尊重しながら奉仕する。そうしたAIにはできないロータリーの価値は、むしろこれからの時代にこそ必要とされるのではないのでしょうか。少子高齢化と人口減少が進み、ロータリークラブも全国的に会員数の減少という現実と直面しています。しかし、このような時代だからこそ、ロータリーの存在意義は大きくなると思いますし、またそのような組織、団体にしていかなければならないと思います。

会長として至らぬ点が多々あったのは十分承知しておりますが、皆様の温かいご支援のおかげでここまで務めることができました。改め厚く御礼申し上げます。

■幹事報告

- ・「6.26国際麻薬乱用撲滅デー」キャンペーン 6/26(金)7:00～丸亀駅前で開催
- ・ファームリーグ公式戦開催のご案内
- ・THEATRE MAdo内覧会のお知らせ
- ・THEATRE MAdoオープンデイズ開催のお知らせ
- ・第1回避難コンサート(8/21)のご案内

■例会事業;新旧委員会引継ぎ

